



## みんなの「百年の森」づくり 夏の講習会 ～大泉緑地のキング・ツリーを探そう！～ 結果報告

大泉緑地管理事務所

平成22年8月1日（日）、夏らしく晴れ渡った青空の下、みんなの「百年の森」づくり夏の講習会を開催しました。参加者は、地元の方やボランティアさん、八尾市で森をフィールドに活動されている少年団のメンバーなど合計21名が参加されました。

### [夏の講習会の概要]

講師：元大阪府立大学大学院 生命環境科学研究科 教授 前中 久行 先生

- 午前 11:00～午前 12:15 「百年の森」「巨樹・巨木について」（座学）
- 午前 12:00～午前 12:30 樹木の計測方法（実習）
- 午前 12:30～午後 13:15 昼食（参加者の皆さんで食事会）
- 午後 13:15～午後 14:15 キング・ツリー探し（班ごとに）
- 午後 14:15～午後 14:35 調査結果の整理
- 午後 14:35～午後 15:00 結果発表、総評



### [講習会の状況]

～午前の部（11:00～12:15）～



アイスブレイクの様子

前中先生、浅野所長のご挨拶の後、アイスブレイクとして、名前とどこから来られたか、簡単に一言ずつ自己紹介をしていただきました。なかには恥ずかしがって俯いてしまう子どもさんもありましたが、がんばって自己紹介してもらい、参加者それぞれの個性が窺えました。



樹木の計測方法実習の様子

前中先生より、大泉緑地の森の位置づけや、「百年の森」づくりの将来的な計画などの話を交えながら、本日の講習会内容である巨樹・巨木についてお話いただき、続いて樹高・胸高直径の計測方法をご講義いただきました。実際に中央花壇西側のクスノキの樹高を直角二等辺三角形に折ったA4用紙を用いて水平距離を割り出し、計測しました。コンベックスや測桿などの器材を目にし、特に子どもたちは興味深々でした。

～午後の部① (13:15～14:15)～



キング・ツリー探しの様子 (2班)

4班に分かれ、それぞれ園内でキング・ツリー探しを行いました。他の班に負けじと、園内を走り回って少しでも大きな木を見つけようとみんな一所懸命でした。各班、制限時間一杯まで探し回りました。巨樹探しの最中に、小柄なニイゼミの抜け殻を見つけた班もありました。前中先生と浅野所長には全ての班を自転車で回っていただきました。



見つけた



～午後の部② (14:15～15:00)～

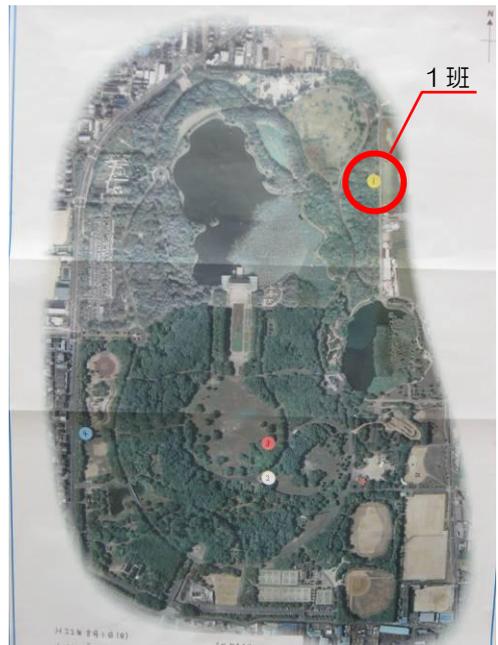
| 班 | 木の名前 | 直径            | 葉 | 幹(高さ)                 | その他    |
|---|------|---------------|---|-----------------------|--------|
| 1 | クスノキ | 110<br>(396)  |   | さざら 皮は(20cm) 緑の皮は、北に緑 | 緑の(2班) |
| 2 | クスノキ | 95.5<br>(300) |   | さざら 皮は(20cm) 緑の皮は、北に緑 | 緑の(2班) |
| 3 | クスノキ | 95.5<br>(300) |   | さざら 皮は(20cm) 緑の皮は、北に緑 | 緑の(2班) |
| 4 | クスノキ | 70<br>(222)   |   | さざら 皮は(20cm) 緑の皮は、北に緑 | 緑の(2班) |

各班調査結果

講習会室へと戻り、樹名や胸高直径、葉・幹の特徴などの調査結果をまとめました。参加者全員から一言ずつ感想をいただき、みなさん自班の見つけた木に愛着がわいているようでした。結果として、1班が見つけた胸高直径 110 cm のクスノキが今回キング・ツリーということになりました。以上をもって、夏の講習会が終了しました。



1班のキング・ツリー



キング・ツリー位置図